



いずみの子

No8

令和6年10月4日



< かしこく やさしく たくましく >

★ストップ！読書離れ ～音読のメリット～★

先日、「月に1冊も本読まない」が6割超—文化庁調査：活字よりもスマホ優先、という記事がありました。子どもだけでなく、私たち大人、学生にいたっても読書離れが急速に進んでいることが明らかになりました。本校においても週に1時間以上読書する児童は55.6%と、低い数値となっております。小説家の碧野圭さんは代表作：「書店ガール」の中で、主人公を通して、『本はやっぱり特別なもの。四十年経っても、誰かの気持ちの支えになる、そんな“もの”はほかにはないだろう。』と読書の有益さを述べています。

感性が豊かな小学生時代、読書の習慣を身に付けた生活を送るため、まずは、『音読のメリット』について紹介したいと思います。ご一読ください。

◎『音読』のメリット

「音読」は脳の活性化やコミュニケーション能力の向上などさまざまな良い効果があるとされています。特に小学校低学年では大きなメリットがあるようです。

まずは「記憶に残りやすくなる」という効果があります。音読をすることで脳が活性化され、記憶力や判断力がアップするとされています。脳はインプットする時の刺激が多ければ多いほど記憶に残りやすく、またその記憶も引き出しやすくなります。音読は、「目」で見、「口」を使って発声し、その声を「耳」で聞きます。多くの刺激を受けることで、より効果的に記憶を定着させることができます。

次に「理解が深まります」。音読をすることで読み飛ばしを防ぎ、より深い理解につながります。たとえば読めない漢字を、曖昧にしたまま読み進めてしまうことがあるでしょう。音読をすることで「読んでいるつもり」を防ぎ、知識の穴を確認・補強することができるのです。

また、文節や文構造を意識するようになり「論理的な思考力を身に付ける礎」になります。算数の問題文や解説文を音読するのもおすすめです。何を求めなければならないのか？どんな条件があるのか？そのためにどんな公式を使うのか？問題を解く過程を、なんとなくではなく、きちんと理解しながら音読することで、問題が何を求めているか明確になります。

さらに、音読の効果として大きいのは「やる気が出るようになる」ということです。音読には勉強の『準備運動』としての役割もあります。勉強を始める前や休憩後に勉強を再開する時などは、まず音読からスタートしてみましょ。集中力が高まり、勉強に弾みをつけることができます。この時、音読は長くても10分程度で充分です。勉強へスイッチを切り替える方法として、ルーティン化するのが良いでしょう。先日、1年1組の国語の授業を参観した際、授業の初めに音読をしました。茂木先生が特に何かを指示したわけではありませんでしたが子どもたちは主人公に感情移入し、身振り手振り身体を動かして、声調を変えながら音読していました。そのシーンに出会えただけで、日々の授業の充実を感じ取ることができました。

余談になりますが、数年前、東京の筑波大附属駒場高校や学芸大学附属中学校の研修に参加しました。両校とも学びの基本として音読や暗記を学習の基盤に据えていました。日本でも超一流と称されている学校でも目新しい学習方法ではなく、脳を鍛える凡事徹底の音読を大切にしていました。



◎丸付けはお子さまの「自立」につながる！～ 低学年

～

「今日の宿題はなんだっけ？」（自立心・・対象を思い出させる）

「どこまでやったら終わるかな？」（自立心・・取り組みの具体化）

「どれくらい時間がかかりそうかな？」（自立心・・時間と負担感の確認）

などの声かけをし、お子さまと寄り添いながら、学習する習慣を身に付けることは、お子さまの**自立心の涵養（学力や道徳心などが知らず知らずに染み入るように身につくこと）**につながると言われています。

そこで、引き続き、低学年において、ご家庭での宿題の丸付けをお願い申し上げます。保護者の方々におかれましては、仕事や家事をこなしながらの忙しい毎日を過ごしていることは重々承知しておりますが、お子さまの自立心の涵養という観点から、丸付けをしながら授業の進捗状況の確認や理解度を確認をしていただけると幸いです。しかし、宿題をみる時間や、丸付けに時間を割けない方もいらっしゃるかと思います。無理のない範囲で丸付けにご協力お願いいたします。

実際、宿題をきちんとやりこなし、自主的に勉強しているお子さまが大多数ですが、中にはなかなか宿題に取りかからなかったり、何から始めたらいいかわからなかったり、中途半端な状態で終わらせたり、全く宿題に手を付けなかったりするお子さまもいると思います。そんな時、「ちゃんとやりなさい！」とか、「早くやりなさい！」とか、「ほんとに根気がないんだから・・・」という命令や嘆きではなく、**上記の波線に記したように、お子さまが自分で取り組めるような心に届く言葉がけをお願いいたします。**

中学年、高学年におかれましては学習内容が難しくなることから、自己採点させたり、教員がチェックしたりしますが、時間に余裕がある際には宿題の進捗状況の確認と一緒に問題を解くなどの寄り添いをお願いいたします。

私たち教職員も授業を通して各教科の基礎・基本の定着を図りながら、学問的な好奇心を高めるような授業作りを邁進していきます。



《 11月の行事予定 》

※集金日は学年便りで掲載いたします。

日	月	火	水	木	金	土
10/27	28 群馬県民の日 県陸上教室	29	30	31	11/1 運動会係打合せ 4～6年	2 PTA資源回収 なし
3 文化の日	4 振替休日	5 読み聞かせ	6 5年 脱穀 PTA本部推薦委員会	7	8 運動会準備 1～3年13:45下校 4～6年15:30下校	9 運動会
10 運動会予備日	11 運動会振替	12 スクールカウンセラ- 来校	13	14	15	16
17	18 5時間授業	19	20 4年宝南音頭体験 火災避難訓練	21 4年宝南音頭体験	22	23 勤労感謝の日
24	25 クラブ⑥	26 3年とりせん見学	27	28 3年手紙の書き方体験	29 感謝の集い	30
12/1	2	3	4	5	6	7

11月18日(月)～24日(金) 生活・家庭学習頑張ろう週間

	委員会⑧	指導主事訪問 5校時下校			6年租税教室	
--	------	-----------------	--	--	--------	--